



平成 20 年 3 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ワ イ ズ マ ン
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 南 舘 伸 和
(JASDAQ ・ コ ー ド 番 号 : 3752)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 取 締 役 管 理 本 部 長 餘 目 司
電 話 019 - 604 - 0750(代表)

平成 20 年 3 月 期 通 期 (連 結 ・ 個 別) 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 2 月 14 日付「平成 20 年 3 月 期 第 3 四 半 期 財 務 ・ 業 績 の 概 況」で公表いたしました平成 20 年 3 月 期 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) の通期 (連 結 ・ 個 別) 業 績 予 想 を 下 記 の と お り 修 正 い た し ま し た の で お 知 ら せ い た し ま す 。

記

1 . 平 成 20 年 3 月 期 通 期 業 績 予 想 の 修 正 (平 成 19 年 4 月 1 日 ~ 平 成 20 年 3 月 31 日)

[連結]

(単 位 : 百 万 円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	5,700	242	261	330
今 回 修 正 予 想 (B)	5,393	641	665	550
増 減 額 (B - A)	307	399	404	220
増 減 率 (%)	5.3			
(ご 参 考) 前 期 実 績 (平 成 19 年 3 月 期)	6,444	454	433	222

[個別]

(単 位 : 百 万 円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	5,570	233	251	321
今 回 修 正 予 想 (B)	5,290	606	630	526
増 減 額 (B - A)	280	373	379	205
増 減 率 (%)	5.0			
(ご 参 考) 前 期 実 績 (平 成 19 年 3 月 期)	6,267	447	431	225

2. 業績予想修正の理由

(1) 連結業績予想について

売上高

福祉情報システム事業におきましては、第3四半期までの販売活動で、新規開設事業所へのシステム販売におけるユーザー獲得競争激化に伴う販売価格の低下が発生したこと、また、平成21年4月に予定されている改正介護保険法をにらんでのユーザーの買い控え傾向による当期システム入替え需要の低下の状況が継続的に発生したことから、売上高が低く推移しておりました。一方、当社顧客の需要は例年年度末に集中する傾向にあり、売上構成も第4四半期に高くなる傾向にあるため、当期につきましても第4四半期についての顧客の需要が見込めるとの想定に基づき通期業績予想を行っておりましたが、平成20年1月～2月の販売実績および3月の販売見込について慎重に精査した結果、販売価格の低下傾向については想定の範囲内であるものの、システム入替え需要については見込んでいたより低く推移しそうである事、また、システム入替えが来期以降に先送りされる状況も一部に見られる事から、前回予想を下回る売上高4,630百万円(前回予想比：300百万円減)となる見込みであります。

医療情報システム事業におきましては、「医療事務管理システム」及び「電子カルテシステムER」を中心に販売活動を展開してまいりました。一部の病院に買い控えの傾向は残るものの、概ね前回の予想通りの売上高660百万円(前回予想比：20百万円増)となる見込みであります。

コンサルティング事業におきましては、自治体の特定健診等実施計画の策定業務について多くの自治体が外部委託すると見込んでおりましたが、国や都道府県が外部委託を求めない方向へ変わってきているという状況で推移してきており、売上高103百万円(前回予想比：27百万円減)となる見込みであります。

以上の結果として、売上高5,393百万円(前回予想比：307百万円減)となる見込みであります。

参考：当社事業別の売上高内訳(単位：百万円)

	前回修正予想	今回修正予想	増減額
	(通期)	(通期)	(通期)
福祉情報システム事業	4,930	4,630	300
医療情報システム事業	640	660	20
コンサルティング事業	130	103	27
(合計)	5,700	5,393	307

損益

各種経費の削減に努めて参りましたが、福祉情報システム事業における売上高減少に加え、製品・顧客サービス・商品より構成される売上品目/サービスの中でも利益インパクトの高い製品・顧客サービスにおいての売上高減少割合が大きかったことから、営業利益 641 百万円(前回予想比: 399 百万円減)、経常利益 665 百万円(前回予想比: 404 百万円減)、当期純利益 550 百万円(前回予想比: 220 百万円減)となる見込みであります。

(2) 個別業績予想について

個別(ソフトウェア事業:福祉情報システム事業および医療情報システム事業)につきましては、連結と同様の理由によるものであります。

3. 配当予想について

平成 20 年 3 月期の期末配当金につきましては、平成 19 年 10 月 24 日付で発表しております通り、1 株当たり 2,500 円の配当予想で変更はございません。

以 上

(注)上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報からの判断に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。今後、当社を取り巻く市場の経済情勢等により、実際の業績は、上記の業績予想と異なる可能性がありますのでご承知おきください。